GFP 農林水産物・食品輸出プロジェクト

日本の食輸出１万者支援プログラム

生産者に向けた
コメ輸出拡大セミナー

＜長野県会場＞

ー コシヒカリの輸出の取組と海外おむすびチェーンの需要動向 ー

海外では日本産米需要が拡大しており、
コメ輸出は生産者にとって経営安定化を図る販路の一つとして注目されています。

本セミナーでは、コメ輸出への理解を深めていただくため、
輸出に取り組む産地や事業者、海外展開する外食店の取組事例、
乾田直播の現状などを紹介します。

参加無料

2026年12月17日(木) 13:30-16:30
（13:00会場受付開始）

会場 長野県総合教育センター 講堂
（長野県塩尻市片丘南唐沢6342-4）

対象 コメの輸出に関心のある生産者、集荷事業者、卸売・輸出事業者、自治体、関係機関等

実施方法 ハイブリッド開催（現地開催＋オンライン配信 Microsoft Teams ）

概要

■ **コメ輸出に取り組む意義とコメ輸出をめぐる状況について**
（農林水産省 農産局 米穀輸出促進官 食糧調査官　日笠 紘 氏）

■ **コメの輸出促進に向けた全米輸の取組**
（一般社団法人全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）　専務理事　細田 浩之 氏）

■ **香港・米国市場への長野県産米輸出の取組と今後の展望**
（百農社ジャパン合同会社 Head of Japan office　渡久山 知矢 氏）
（風土Link株式会社 代表取締役社長　笹平 達也 氏）

■ **日本産米の輸出拡大に向けたクボタの取組**
（株式会社クボタ アグリ生販推進部 米輸出事業推進課　神田 悠太 氏）

■ **輸出生産に向けた多収穫・コスト削減への取組と乾田直播の現状**
（長野県 農政部 農業技術課 野菜花き試験場駐在 主任専門技術員　井ノ口 明義 氏）

申込フォーム

下記リンクもしくは右の２次元コードよりお申し込みください。

締切 12月14日(月)

https://forms.cloud.microsoft/e/epHz4i0LMY

登壇者紹介

農林水産省 農産局 米穀輸出促進官 食糧調査官　日笠 紘 氏

本年（2026年） 4 月、農林水産省農産局にコメの輸出を担当する「米穀輸出促進官」組織が新たに設置され、海外における更なる需要開拓やコメの生産性向上を通じた供給力強化、サプライチェーンの構築など、コメの輸出についての一貫した取組を推進。

一般社団法人 全日本コメ・コメ関連食品輸出促進協議会（全米輸）専務理事 細田 浩之 氏

1983年三井物産入社。同社での食料貿易に携わった経験・人脈を活かし、2020年より全米輸の専務理事として、日本産米・コメ関連食品の輸出拡大に取り組む。海外での展示会出展や全米輸主催商談会等を通じ、日本産米コメ関連食品の魅力を伝え、全米輸会員の商談機会・成約の拡大を元商社マンの視点でサポート・促進。

百農社ジャパン合同会社 Head of Japan office　渡久山 知矢 氏

百農社ジャパン合同会社の責任者。香港を拠点におむすび専門店を約150店舗展開する百農社國際有限公司の日本法人として、おむすびと抹茶を通じて日本の食文化を世界へ届けるため、国産米や抹茶をはじめとする日本産食材の調達を担う。長野県をはじめ各地の生産者と連携し、コメ輸出の拡大に取り組んでいる。

風土Link株式会社 代表取締役社長　笹平 達也 氏

長野県東御市八重原を拠点とするコメ生産者で、笹屋農園を経営。2007年に仲間と八重原米研究会を設立し、地域米のブランド化を推進。2010年からコメの輸出に取り組み、2013年に風土Link株式会社を設立。代表取締役として生産者の連携と長野県産米の海外販路拡大に取り組んでいる。

株式会社クボタ アグリ生販推進部 米輸出事業推進課　神田 悠太 氏

2017年より日本産米の輸出事業に従事。国内産地との調整や輸出用米の調達を担当するとともに、自治体・産地と連携した輸出産地づくりに取り組む。産地と海外市場をつなぎ、日本産米の安定的な輸出とさらなる海外需要の拡大に向けた取組を推進。

長野県 農政部 農業技術課 野菜花き試験場駐在 主任専門技術員　井ノ口 明義 氏

2016~2017年度、2025、2026年度に長野県農政部農業技術課で専門技術員（農業革新支援専門員）として県内の主要穀類（米、麦、大豆、そば）関係の生産性向上等に向けた技術指導を担当。2019 ～2021年度は、先端技術広域担当としてスマート農業技術の普及を担当。

会場案内

長野県総合教育センター 講堂
（長野県塩尻市片丘南唐沢6342-4）

【アクセス】

- JR塩尻駅からタクシーで約15分
- JR広丘駅からタクシーで約15分
- 塩尻北ICから自動車で約20分
- 塩尻ICから自動車で約10分

駐車場：収容台数223台

※センターに停車する路線バスはありませんので、ご注意いただきますようお願いいたします。



主催 農林水産省 関東農政局
（GFPコミュニティ構築支援加速化対策委託事業（地方版））

共催 長野県

問合せ先
コメ輸出拡大セミナー事務局(有限責任監査法人トーマツ)　担当： 中村、保科、當麻、林
Email：gfp_kanto1@tohmatsu.co.jp　電話番号：080-3006-2441
※ セミナー当日の緊急のご連絡・お問合せにつきましても、上記の連絡先にお願いいたします。